

事業所名 ※ グループホーム 夢楽園

日付 平成 21 年 12 月 19 日

評価機関名 有限会社 アウルメディカルサービス

評価調査員: 健康運動指導士
実務経験10年以上

ホームヘルパー2級
実務経験3年以上

自主評価結果を見る (評価内容と一緒に添付しています。)

評価項目の内容を見る ※

事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!) ※

1. 評価結果の概要

講評

全体を通して(特に良いと思われる点など)
(記述式)

住宅街の中に溶け込んだ木造2階建てのホームである。リビングは南向きに大きなガラス張りの窓を備え、自然光が採り入れられて明るくゆったりとした居心地の良い空間となっている。リビングからは広いウッドデッキに出ることができ、日光浴や空気浴ができる。また、リビングにはカメラとマイクが設置され、インターネットで入居者の様子を確認でき、面会の機会が少ない遠方の家族にも配慮している。

施設長はもとより、その他の職員も現状に満足することなく、より良いサービスを行うための努力を惜しまず、研鑽を積んでいる。職員は、世話をしているのではなく、一緒に生活している家族のように、5年後の入居者の姿を想定し、職員一同が一丸となって支援をしている。一度退職しても復帰する職員もおり、良い人間関係ができていようである。

特に改善の余地があると思われる点(記述式)

今回は改善の余地は見られませんでした。今後も今の現状を継続して行けるように取り組んで頂きたいと思います。

2. 評価結果(詳細)

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	具体化、実現及び共有	○	
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	<p>入居者と職員が家族のように助け合い、家庭的な雰囲気の中で穏やかに生活できる「みんなが主役」のグループホームを目指している。</p>		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り	○	
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり	○	
4	建物の外回りや空間の活用	○	
5	場所間違い等の防止策	○	
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	<p>職員は入居者の気持ちになって言葉をかけ、寄り添い、見守っている。その人と一緒に居る事で、心地良い場所になるような支援をするため職員の研修をおこなっている。</p>		

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮	○	
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援	○	
20	プライドを大切にした整容の支援	○	
21	安眠の支援	○	
22	金銭管理と買い物の支援	○	
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保	○	
24	身体機能の維持	○	
25	トラブルへの対応	○	
26	口腔内の清潔保持	○	
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応	○	
28	服薬の支援	○	
29	ホームに閉じこもらない生活の支援	○	
30	家族の訪問支援	○	
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	<p>主婦の経験がある人には、職員との会話の中に料理や野菜作りを話題にするなど、入居者の思い出や経験に即した話題を大切にしている。</p>		

IV 運営体制

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映	○	
7	個別の記録	○	
8	確実な申し送り・情報伝達	○	
9	チームケアのための会議	○	
10	入居者一人ひとりの尊重	○	
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ	○	
12	入居者のペースの尊重	○	
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援	○	
14	一人でできることへの配慮	○	
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫	○	
16	食事を楽しむことのできる支援	○	
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援	○	

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映	○	
32	災害対策	○	
33	家族の意見や要望を引き出す働きかけ	○	
34	家族への日常の様子に関する情報提供	○	
35	運営推進会議を活かした取組	○	
36	地域との連携と交流促進	○	
37	ホーム機能の地域への還元	○	
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か		
記述回答	<p>認知症の理解のために、職員自身が困った体験を記録し、其々の事例について職員同士で話し合い、課題と対策を共有することでサービスの向上に努めている。</p>		

※ WAMNETに公開する際には、本様式のほか、県が別に定めるところにより自主評価結果を添付すること。